

平成28年度活動報告

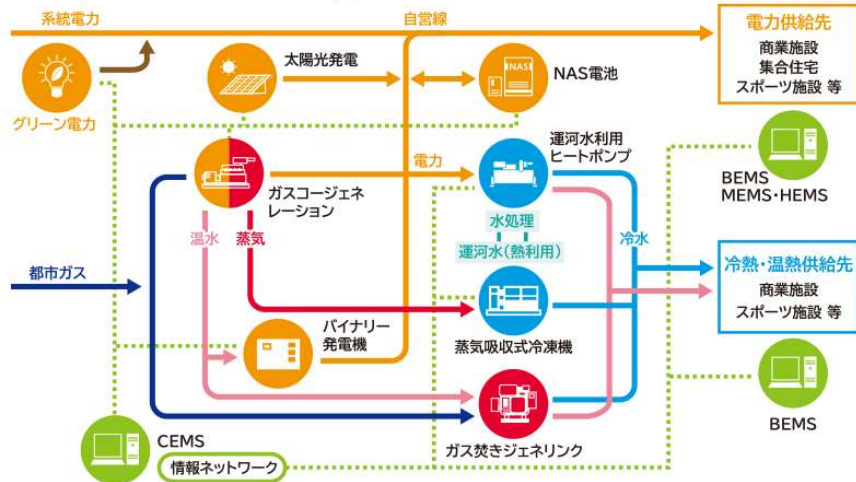
- 家庭用燃料電池「エネファーム」の普及拡大
 - 販売台数は累計10,000台到達に(2016/6)、H28年度末全国累計では約19万台
 - 新しいビジネスモデル: SOFCの余剰電力買取、マンション全戸採用(2017/03)
- 技術研究所トピックス
 - スマートタウン: みなとアクルスエネルギーセンター竣工(2017/03)
 - 商用水素ステーション整備: みなとアクルスエコステーション竣工(2016/03)
- 固体酸化物形燃料電池(SOFC)の研究開発
 - 小型業務用(5~10kW)SOFCの実用化に向けた取組み(デンソー共同開発)
 - プロトン伝導セラミックス燃料電池PCFCの基礎研究(宮崎大共同研究)
- その他対外活動(水谷)
 - ①招待講演・依頼講演
 - 大都市研究会、第4回イオニクス材料設計セミナー
 - ②外部活動
 - 燃料電池実用化推進協議会(FCCJ) SOFCサブワーキング主査, 業務用SOFC検討会主査
 - NEDO燃料電池技術開発: 次期プロ要望、定置用ロードマップ委員会
 - 豊橋技術科学大学 非常勤講師「新エネルギー工学」
 - ③その他
 - 産業技術総合研究所無機機能材料研究部門客員研究員(プロジェクトコーディネーター)
H29エネ環先導に「超高変換効率新規プロトン導電デバイスの開発」が採択決定
(産総研・パナソニック他。JFCCからはDr. Craig Fiisher氏が計算化学で参画)

トピックス



エネルギーセンター竣工

■ エネルギーシステムフロー図



みなとアクルス(スマートタウン) <http://minatoaquils.com/>

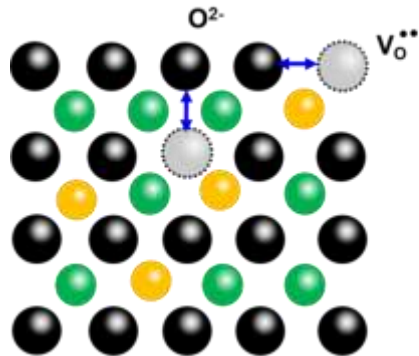


Honda Clarity 導入

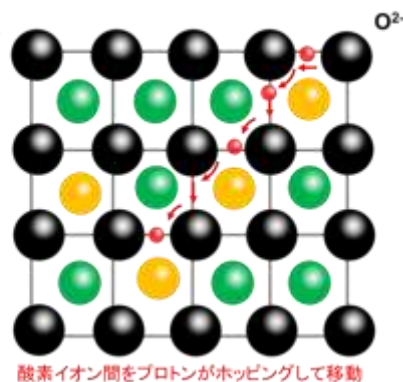


水素ステーション整備

酸化物イオン伝導体



プロトン伝導体



プロトン伝導燃料電池デバイスの研究開発

